



Coenzyme

フニガー

Eco



エコ製品を選んで買おう

チーム・マイナス6%

芝生専用



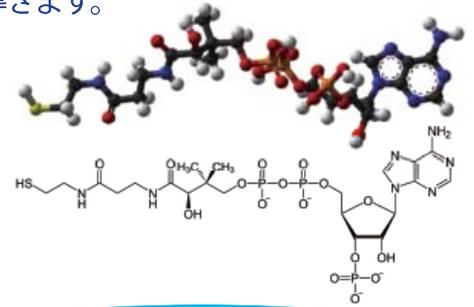
omizode

芝生の生長に必要な水・光・肥料。芝生に吸収されるだけでは、栄養源にはなりません。芝生体内での生化学反応により、糖やアミノ酸に変わります。ここで必要な酵素・補酵素。生化学反応には、酵素が関与しており、この酵素反応が始まると、必ず補酵素が必要です。

アミザーブは芝生が本来持っている「生体反応」を補完してくれます。刈り込みや踏圧などの過酷なストレスや異常気象による天候的なストレスを受けている芝生をより健全な状態に導きます。

黄化症解消と発生抑制効果
芽出し促進効果
色出し促進効果(着色剤相乗効果)
サッチ分解効果

軟弱徒長抑制効果
土壌ガス発生抑制効果
土壌のアルカリ矯正効果
藻・苔類の発生抑制効果



アミザーブ補酵素の説明

複合タンパク質型酵素の非タンパク質部分を補酵素(Coenzymes)という。補酵素の多くは、ビタミンから作られる。補酵素を必要とする酵素において、補酵素は触媒する反応の重要な部分を担う。酵素の多くは単独ではその機能が発揮されず、補酵素の助けを借り複合体を作って酵素活性を発現する。又、補酵素は酵素反応で消費されるので、反応をすすめるためには補酵素を絶えず供給しなければならない。

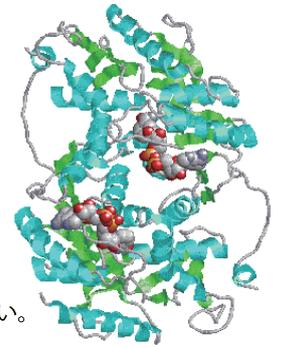
芝生が吸収した太陽エネルギーは、葉の「葉緑体」に吸収され、「水分子」の分解に用いられます。これより生じた「水素」と「補酵素」と結合します。これが「隣グリセリン酸」と反応して「三炭糖リン酸」を作り出します。「三炭糖リン酸」が二分子結合して「グルコース(ブドウ糖)」を作り、グルコースは縮合して「澱粉」となります。芝生は、土壌中の「硝酸イオン」を水分と一緒に取り込みます。「硝酸」から「亜硝酸」へと転換し、「亜硝酸」から「ヒドロキシルアミン」へと転換し、「ヒドロキシルアミン」から「アンモニア」へと転換し、これと、「ブドウ糖」を解糖した「 α -ケト酸」と反応させ「アミノ酸」を作りだします。

この反応の中で、「硝酸」から「亜硝酸」へ反応、「亜硝酸」から「ヒドロキシルアミン」への転換は「NADP補酵素」と「還元酵素」によって行われます。また、「ブドウ糖」から「 α -ケト酸」への変換には、クレブス回路により順次「ピルビン酸」を「縮合酵素」と「NAD補酵素」により「クエン酸」に、「クエン酸」を「クエン酸脱水素酵素」と「NADP補酵素」により「 α -ケト酸」に生成します。

アミザーブの使用法

【標準使用例】

希釈倍率(倍)	散布液量(m ² 当たり)
500 ~ 1,000 倍	500 ~ 1,000ml



- 酸・アルカリ性を問わずあらゆる農薬・肥料と混合使用が可能です。(但し強酸・強アルカリは除く)
- 水で希釈し、十分攪拌してください。希釈液は使用当日中に使い切ってください。
- 希釈液は均一に散布してください。(スポット散布の場合を除く)
- 保存中に吸湿することがありますが、性能には影響ありませんので、水で希釈市、十分攪拌してから使用してください。
- 使用后散布機具は放置しないで、すぐに水洗いしてください。

荷 姿

1Kg×10

(1,000 倍 / 1L 使用時...10,000 m²分)

保管方法：密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、小児の手の届かない、冷涼・乾燥した場所に保管してください。

空容器の処理は、関係法令を遵守し、適切に処理してください。

！ 使用上の注意

- 散布調整時及び散布の際は、浴びたりしないよう十分注意し、作業後は直ちに洗眼、うがい、手足、顔を石鹸でよく洗ってください。
- 使用中に異常を感じた時は、直ちに医師の手当をうけてください。
- 誤って飲み込んだ場合、水で口の中を洗浄し、多量の水を与え、直ちに専門医の手当を受けてください。
- 散布時は周囲の状況や気象に十分注意してください。

発売元


株式会社クルーガー

茨城県つくば市松代 3-17-33

〒305-0035 TEL 029-886-5001

販売店